

県と公社等の委託事業に係る随意契約状況調査票(平成28年度)

部等名 農林水産部  
課名 畜産課

公社等名 公益財団法人沖縄県畜産振興公社

No.	委託業務名	委託業務内容	契約額(千円)	随意契約の方法			随意契約の理由	再委託の有無	再委託の理由	県の担当課
				1者随契	相見積	プロポーザル				
1	平成28年度沖縄県畜産経営技術改善指導事業	畜産経営体の経営改善及び経営安定化を目的とした畜産コンサルタント団による個別支援指導(総合診断指導、部門診断)や地域支援指導等の実施。	2,870	○			当事業の性格上、事業の円滑な実施を図るためには畜産経営診断指導の専門的知識および技術が必要である。 (公財)沖縄県畜産振興公社には専門的職員がおり、かつ他関係機関等との連携を含めた指導体制が整備されており、円滑かつ確実な事業の継続した実施が見込めることから、(公財)沖縄県畜産振興公社に委託して実施する必要がある。			畜産課
2	畜産担い手育成総合整備事業実施計画策定業務委託事業	事業実施計画策定における農家別経営計画書作成	2,872	○			事業実施計画策定に個別経営計画書の作成が義務づけられているが、畜産の経営計画は専門知識が必要であり、県内に畜産コンサルタント業務を実施できる事業者は、当公社以外はないため。			畜産課

3	平成28年度沖縄型農林水産業構築事業委託費	沖縄県21世紀ビジョン基本計画に基づくアクションプラン「沖縄県21世紀農林水産業振興計画」後期計画策定における県内畜産業の「あるべき姿」「ありたい姿」提言書の作成	5,410	○			当該公社は、生産・流通・消費に関する各種畜産団体とのネットワーク機能を有し、県内外の畜産物価格のデータ蓄積、価格安定対策、畜産農家の経営診断、畜舎等の施設整備といった県内畜産業のソフト・ハードの両面のあらゆる情報を保持している点からも、新たに委託事業者を公募し、調査を行うよりも経費削減が見込まれるためである。	○	民間のノウハウを生かした調査手法により、市町村や生産者・流通団体等に対し、具体的な調査を迅速且つ的確に実施するため再委託を行った。	農林水産総務課
4	沖縄県エコフィード使用推進体制整備事業	エコフィード(食品残さ等利用飼料)の生産・利用の普及促進を検討するための、食品残さ加熱処理給餌の効果検証の実施。	7,958	○			当事業の性格上、個別経営状診断は基本となるものである。畜産の経営状診断は専門知識が必要であり、畜産コンサルタント業務を実施できる事業者は、県内に(公財)沖縄県畜産振興公社以外無いため、契約相手方として選定した。			畜産課
合計			19,110	4	0	0		1		